BES! AVAILABLE COPY

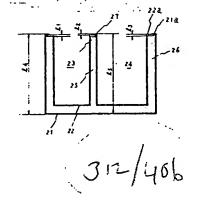
(54) REFRIGERATOR

(11) Kokai No. 52-68557 (43) 64-1979 (21) Appl. No. 52-134656 (22) 11.11.1974

(71) MITACHL SEISAKUSHO K.K. (72) MASAYUKI ONO(2) (52) IPC: 78821

PURPOSE: To control various phenomena such as dew condensation by drirectly contacting the doors of reezing chamber and refrigerating chamber to the front part of partition wall which is formed monoblock with freezing chamber and refri-

CONSTITUTION: Foam heat insulating material 26 is charged between inner casing 22 and outer casing 21 to make the thickness & 2 of the front part 27 of the partition which is made by monoblock molding with freezing chamber 23 and refrigerating chamber 24 almost 1/2 of the thickness ℓ_1 , ℓ_2 of frange 22a of inner casing 22, and at the same time, the distance & between the front part 27 and the back surface of outer casing 21 is to be besigned to be the same with the distance ℓ_4 between outer casing frange part 21a and outer casing back surface, and the front part 27 serves as adsorbent surface of the doors of both chambers 23, 24. By doing so, gasket on the door side sticks to the outer casing frange 21a and the front part 27 without changing their shapes so that no partition frame is needed, and heat leakage to both chambers 23, 24 through the partition frame can be prevented and various phenomena such as dew condensation can be controlled.



BEST AVAILABLE COP

This Page Blank (uspto)

(B日本国特許庁(JP)

①特許出願公開

⑩公開特許公報(A)

昭54-68557

⑤ Int. Cl.²F 25 D 23/06

庁内整理番号 **3**公開 昭和54年(1979)6月1日

7219-3L

発明の数 1 審査請求 有

(全 3 頁)

/字前除

69冷蔵庫

'n

18

昭52—134656

工場内 の発明 者 山崎進

②特②出②発

同

顧 昭52(1977)11月11日

明者小野真

小野真幸 栃木県下都賀郡大平町大字富田

800 株式会社日立製作所栃木

工場内

稲村隆

栃木県下都賀郡大平町大字富田

栃木県下都賀郡大平町大字富田

800 株式会社日立製作所栃木

800 株式会社日立製作所栃木

工場内

⑪出 願 人 株式会社日立製作所

東京都千代田区丸の内一丁目 5

番1号

砂代 理 人 弁理士 薄田利幸

明 細 1

発明の名称 冷 蔵 庫

特許請求の範囲

- 1. 外籍と内籍との間に発泡断熱材を充塚し且つ上記内籍内に冷康室を併設してて切られて、東空液形等により中任切らなる。 大田 中任 切壁 前部を 一体 一大田 中任 切壁 前部を 一大田 中任 切壁 前部を 一大田 中任 切壁 前部の 肉厚 を り 本の 内 年 日 の 内 年 日 の 内 年 日 の 内 年 日 の 内 年 日 の 内 年 日 の 内 年 日 の 内 年 日 の 内 日 と 大 に 、 前 記 中 任 切 壁 前 部 が 、 先 の 内 年 日 と 大 に 、 前 記 中 任 切 壁 前 部 が 、 先 の 内 年 日 一 平 面 上 に な る 如 く 、 形 成 し た と を 等 徹 と ト な 彦 康。
- 冷康室、冷蔵室及び中仕切壁を一体に形成した内籍の中仕切壁裏面(断熱材限)に着磁材を 配設したことを特徴とする特許請求の範囲第1 項配載の冷蔵庫。
- 冷凍室、冷蔵室及び中仕切壁を一体に形成した内箱の中仕切の肉厚を内箱外周フランジの肉

厚の略 x 位の肉厚としたことを特徴とする特許 請求の範囲第 1 項配数の冷蔵庫。

本発明の詳細な説明

本発明は冷凍室と冷蔵室とを区群する中仕切壁/ 判定を一枚の合成機脂板から一体に真空成形等により 形成した内箱を傭えた冷蔵庫に関するものである。

- (1) 中仕切籃前部に扇側に取付けられたガスケット 1 1、12の吸溶面を、上配中仕切壁とは別体に設ける必要があった為に原価高になる欠陥があった。
- (2) 中仕切壁前部に取付ける中仕切枠は通常扇側に取付けられるガスケットの永久磁石を熔磁出来るようガスケット吸着面には鉄板等が使われていたために、この中仕切枠を通して各室への外部からの熱弱後につながり、寫付等の現象を生ずる。

本発明け以上の欠陥を改良すべく冷度室、冷 蔵 室と一体に形成される中仕切壁前部に直接冷凍室、 冷蔵室の扉を当掛させるようにしたものである。

以下本発明の詳細を第3図~第4図に示す一曳 施例で説明すると、21は冷蔵虚本体の外見を形 成する外籍、22は一枚の合成樹脂板等を真空成 形等により冷康室23、冷蔵室24、中仕切壁25 を一体に形成した内箱である。26は該外箱21 と内箱22間に発泡充填された発泡節格材。

しかして上配内箱 2 2 のフランジ 2 2 a は第 3 図

この他、冷康室、冷康室及び中仕切響を一体に形成した内籍の中仕切響裏面(断熱材解)に着磁部材を配設したものであるから中仕切壁裏面に磁性体を配設しておけば上記扉線の磁石がこの中仕切壁に密帯し冷気速れを防止できるものである。

図面の簡単な説明

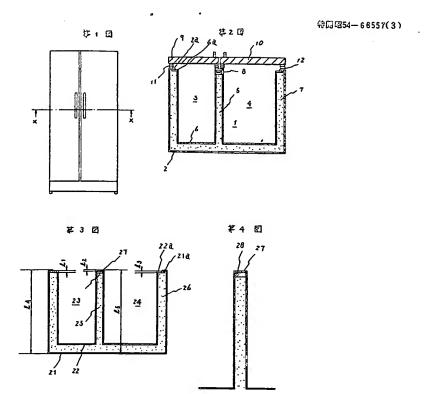
特別昭54-68557(2) にも示す如く、外籍21のフランジ22aの肉厚 3 1 a に 突 される。この内籍22のフランジ22aの肉厚 4 の 略 4 位 中 任 切 磨 前部21の肉厚 4 の略 4 位 に を で で か ら 外籍 7 可 で か ら 外籍 7 で で で む む は 4 と 外籍 フランジ 2 1 a か ら 外籍 7 で で で む む は と の サ は は 同 一 に な る 如 く 成 形 で で む り、 鼠 側 に 取 付 け ら れ た ガ ス ケ ッ ト は 外 箱 7 で の 正 離 4 と と の サ は は 同 一 に な る 如 く 成 形 箱 7 で か り、 鼠 側 に 取 付 け ら れ た ガ ス ケ ッ ト は 外 箱 7 で の を で す る 。 で お す な と 何 等 変 更 す る と と を 密 着 す る な で を か は 上 記 中 任 切 壁 前 部 2 7 の み 面 に 密 着 7 で み 最 は 上 記 中 任 切 壁 前 で 2 7 を 通 し て 、 と の 磁 任 体 に 吸 着 7 で あ る。

本発明は以上説明した如く、外籍と内籍との間に発泡断熱材を充場し、且つ上記内箱内に冷凍室と冷蔵室を併設して有する冷蔵庫に於いて、真空成形等により中仕切籃を含む、冷凍室と冷蔵室を一体に形成した内箱の上配中仕切壁前部を、先の両室扉の吸着面とすべく、該中仕切壁前部の肉厚

第1図は従来福達を示す冷蔵庫の正面図、第2 図は第1図のX-X断面図、第3図は本発明を傭 えた冷蔵庫の横断面図、第4図は中仕切磨部の部 分図である。

2 1 ··· 外箱、2 2 ··· 内箱、2 3 ··· 冷凍室、2 4 ··· 冷蔵室、2 5 ··· 中仕切壁、2 6 ··· 発泡断熱材、2 7 ··· 中仕切籃前部、2 8 ··· 磁性体。

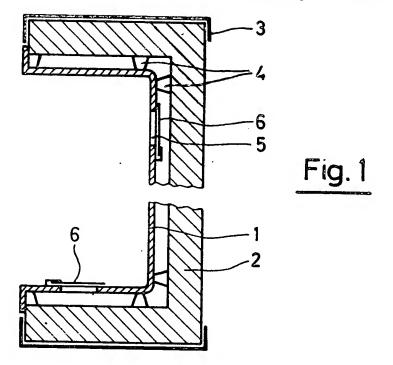
代理人弁理士 解 田 利 号



This Page Blank (uspto)

Nummer: 1237148 Int. Cl.: F 25 d Deutsche Kl.: 17 c - 4/05

Auslegetag: 23. März 1967



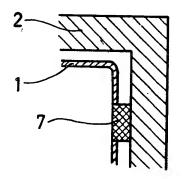


Fig. 2

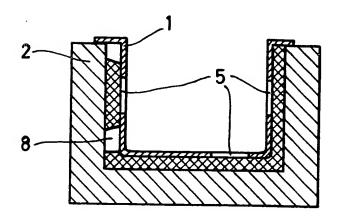


Fig. 3

3174406

709 520/68

This Page Blank (uspto)